

鍵盤の魔術師アレハンドロ・ベラと巡る 音楽の旅 with

大澤アルド

北杜市出身

・有泉芳史

甲府市出身

世界的に有名なピアニストの
アレハンドロ・ベラと
山梨県出身のテノール・大澤アルド、
チェリスト・有泉芳史との
コラボ公演!

出演者 _____ *performer*

アレハンドロ・ベラ(メキシコ出身) ピアノ

大澤アルド(北杜市出身) テノール

有泉芳史(甲府市出身) チェロ

演奏予定曲

アストル・ピアソラ:リベルタンゴ、アディオス・ノニーノ

ジョージ・ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー

アグスティン・ララ:グラナダ

ベラスケス:ベッサメ・ムーチョ 他



大澤アルド Osawa Aldo



有泉芳史 Ariizumi Yoshifumi

2025.

6.28

場所

八ヶ岳やまびこホール

[土] 開演/午後2時30分(開場/午後2時)

入場料

全席自由 一般 2,000円(当日 2,500円) 高校生以下1,000円

※未就学児の同伴・入場不可 ※前売券完売の場合は、当日券の販売はありません。

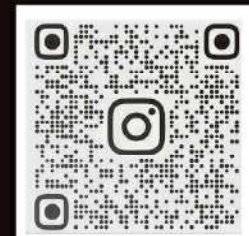
チケット発売日

4月22日(火)
午前10:00~

[チケット取扱所] 生涯学習課 明野総合会館 須玉ふれあい館 八ヶ岳やまびこホール
長坂コミュニティ・ステーション 大泉総合会館 生涯学習センターこぶちざわ
白州公民館(はくしゅう館内) 甲斐駒センターせせらぎ BOOKS SEIBUNDOきららシティ店

生涯学習課で
チケット
電話予約受付
OK

生涯学習課公式
Instagram



[主催] 北杜市教育委員会

[問い合わせ先] 生涯学習課

TEL42-1373 FAX42-1124

Alejandro Vela



アレハンドロ・ベラ Alejandro Vela

世界を舞台に活躍するメキシコを代表するピアニスト。幼少よりピアノを母、オルテンシア・ベラ・マンテに師事。後にピアニストで作曲家のロバート・アパロンにテキサス州で師事。10代の頃、著名なピアニスト、指揮者であるマエストロ、クリストフ・エッセンバッハ、及びザリン・メータ（ゾービン・メータの弟で、音楽プロデューサー）に見いだされ、マエストロとオーケストラで、また4ハイズで共演している。マエストロのアドバイスにより、NYのジュリアード音楽院に入学。ヨヘベ・カプリンスキーに師事し、学士号、修士号を取得。ジュリアード音楽院でのソリストのためのコンクールで優勝。スーザン・ローズ音楽基金賞を2年連続受賞。メキシコ国内はもとより、国際的にもヨーロッパ、アジアツアーを行い、その卓越した演奏で喝采を浴びている。2012年秋より日本デビュー。東京国立博物館、イタリア文化会館、メキシコ大使公邸他、大阪、名古屋、群馬、沖縄各地で演奏。NHKBS1「エル・ムンド」に出演し、好評を博した。2014年4月、12回もグラミー賞を受賞したRafa Sardina 氏のディレクションにより、チェコ共和国で、中東和平をテーマにした壮大なピアノコンチェルトをチェコのオーケストラと録音。2019年メキシコで世界初演を果たす。故郷ビエドラス・ネグラス芸術交流大使に任命される。



大澤アルド Osawa Aldo

山梨県北杜市出身。甲府湯田高校（現・甲斐清和高校）音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。シチリア島カタニアへ3度の短期留学を实地、ジュゼッペ・コスタンツォ氏に師事。ジュゼッペ・ラチーティ国際音楽コンクール声楽部門第1位、第17回日本演奏家コンクール声楽部門第1位、横浜市長賞受賞の他、多数のコンクールで上位受賞。その生まれ持った声、テノール独特の輝かしい響きの声には定評がある。八ヶ岳やまびこホールでは3度のソロリサイタルを開催。主催コンサートを定期的に開催する他、声楽教室を主宰。その他、学校教育現場等で合唱指導等も担っている。Music office Aldi代表、大澤アルド声楽教室主宰、混声合唱団小淵沢エコーコーラス指揮者、山梨県芸術文化協会会員。甲斐大泉在住。

有泉芳史 Ariizumi Yoshifumi

山梨県甲府市出身。2歳半よりチェロを学び始める。17歳ドイツ（ケルン）に渡り研鑽を積む。帰国後、桐朋学園音楽学部カレッジ・ディプロマコースに入学、2年修了後、渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院チェロ科、室内楽科最高課程の卒業試験1位獲得により進級を許されソリストコースに進み在籍、卒業。パリ12区コンセルヴァトワール（Paul Dukas）音楽院室内楽科卒業。フランスブローニュ市、地方国立音楽大学入学。卒業試験では1位を獲得し、研究課程への在籍を許可され、その後卒業。フランスUFAM国際コンクール2位入賞、山梨芸術祭ではピアノ三重奏団として出場して、最優秀賞を受賞。主にソリストとして、また、室内楽等、更に他ジャンルの演奏家との共演など様々な演奏活動をしている。後進の指導にも力を入れ、コンクールのゲスト指導員や審査員として招聘されている。

